

琉球大学病院 ハートセンター 誕生

～ 診療科と部門の垣根を越えた「ワンチーム」で、沖縄県の循環器医療を一体的に支えます ～

【設置の目的と背景】

琉球大学病院では、平成28年より循環器内科、心臓血管外科、麻酔科、救急科、放射線科、リハビリテーション部、メディカルスタッフによる「ハートチーム」を結成し、高度なカテーテル治療(TAVI等)を推進してまいりました。

この度、本取り組みをさらに進化・充実させ、令和8年10月1日より「琉球大学病院ハートセンター」を新設いたしました。

急性期から慢性期、予防、先進的治療、心臓リハビリ、地域医療連携まで「切れ目のない高度で安全な医療」を提供し、県民の皆様が沖縄にいながら安心して質の高い治療を受けられる体制を目指します。

【ハートセンター 3つの大きな特徴・強み】

① 多職種横断のワンチーム医療

循環器内科・心臓血管外科を中心に、救命救急センター、集中治療室(ICU)など各専門のスタッフが結集。迅速に最適な治療方針を決定します。

② 高度で安全な先端治療の統合

カテーテル治療、低侵襲手術、ハイブリッド治療など大学病院の高度診療資源を統合。緊急重症例から高度な判断を要する症例まで一体的に対応します。

③ 切れ目のない地域医療連携

急性期治療のみならず、心臓リハビリや慢性期管理、再発予防までサポート。地域の医療機関と緊密に連携し、県全体の循環器医療の質を高めます。

【主な対象疾患・診療領域】

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)

重症心不全・心筋症(拡張型、肥大型等)

心筋炎

心臓弁膜症(大動脈弁、僧帽弁、三尖弁等)

不整脈(頻脈性、徐脈性不整脈)

成人先天性心疾患(心房中隔欠損症等)

大動脈疾患(急性大動脈解離、瘤等)

心臓腫瘍

救急・重症循環器疾患 全般

【センター体制】

【役職】

- ・センター長：古川 浩二郎(心臓血管外科長)
- ・副センター長：楠瀬 賢也(循環器・腎臓・脳神経内科長)

【参画部署・診療科】

循環器・腎臓・脳神経内科、心臓血管外科、救急科、麻酔科、放射線科、集中治療室(ICU)、救命救急センター、手術部、リハビリテーション部、検査・輸血部、放射線部、薬剤部、看護部、医療技術部、患者支援センター



【お問い合わせ・患者さんのご相談・医療連携窓口】

琉球大学病院 患者支援センター(シエント)

TEL:050-1724-7555 (AI電話)